

DIV

多様化する部下に対応する マネジメントコース

柔軟な思考を身につけ、多様な人材をマネジメントする



対 象 管理者、およびその候補者

日 程 2日間

最適定員 18名

職場実践 ■「あなたが指導の難しさを感じる部下とは」の検討

※本コースは「コミュニケーションを良くする3つのスキルコース」(P.136)の指導職版です

🕒 カリキュラム

1日目

- **オリエンテーション**
- **多様な人材を活用する必要性の理解**
 - ・現場で指導が難しいと感じる部下の共有化 ・困難さを感じる背景要素を探る
 - ・多様化する人材を積極的に活用するために <レクチャー・グループワーク>
- **多様な人材に対する適応力の理解**
 - ・多様な部下がストレスとなるとき ・「個の違い」のメカニズムを学ぶ
 - ・困難さとの基本的付き合い方 <レクチャー・グループワーク>
- **多様な人材を活用するための土台をつくる**
 - ・交流分析による多様性への弱点把握 (TEG II) - 多様な部下を指導するうえでの弱点把握
 - 多様な人材を活用するための改善方法把握
 - ・柔軟化トレーニング - 「個の違い」に対する適応力を強化する
 - ・認知修正スキルトレーニング - 部下に困難さを感じたときの適応力を強化する <レクチャー・実習・グループワーク>
- **質疑応答 終了**
 - ※宿題 2日目の研修中のワークで使用する題材の課題提示

2日目

- **1日目の振り返り**
- **多様な部下を尊重するスキル**
 - ・部下のモチベーションメカニズム ・「個の違い」を尊重するコミュニケーションスキル
 - 認知修正された傾聴スキルのトレーニング
 - ・多様な部下への指導がうまくいく前提条件 <レクチャー・実習>
- **多様な部下の主体性を引き出すスキル**
 - ・コーチングスキルの有効性を学ぶ
 - ・認知修正されたコーチングスキルのトレーニング <レクチャー・実習>
- **多様な部下をうまく指導・注意するスキル**
 - ・分かりやすく、相手が納得しやすい伝え方とは ・勝ち負けを想定しない人間関係
 - ・アサーションスキルの理解 ・相手が受け入れる指導・注意の仕方とは
 - 認知修正されたアサーションスキルのトレーニング <レクチャー・実習>
- **多様な部下を振り返る**
 - ・今後の多様な部下へのかかわり方について
 - ・多様な部下への自分自身の課題把握 <グループワーク>
- **質疑応答 終了**

※オプションで「メンタルヘルス」「パワーハラスメント」「セクシュアルハラスメント」(各1日)を加えた3日コースにすることも可能です。

マネジメント・
リーダーシップ

キャリア

SDGs

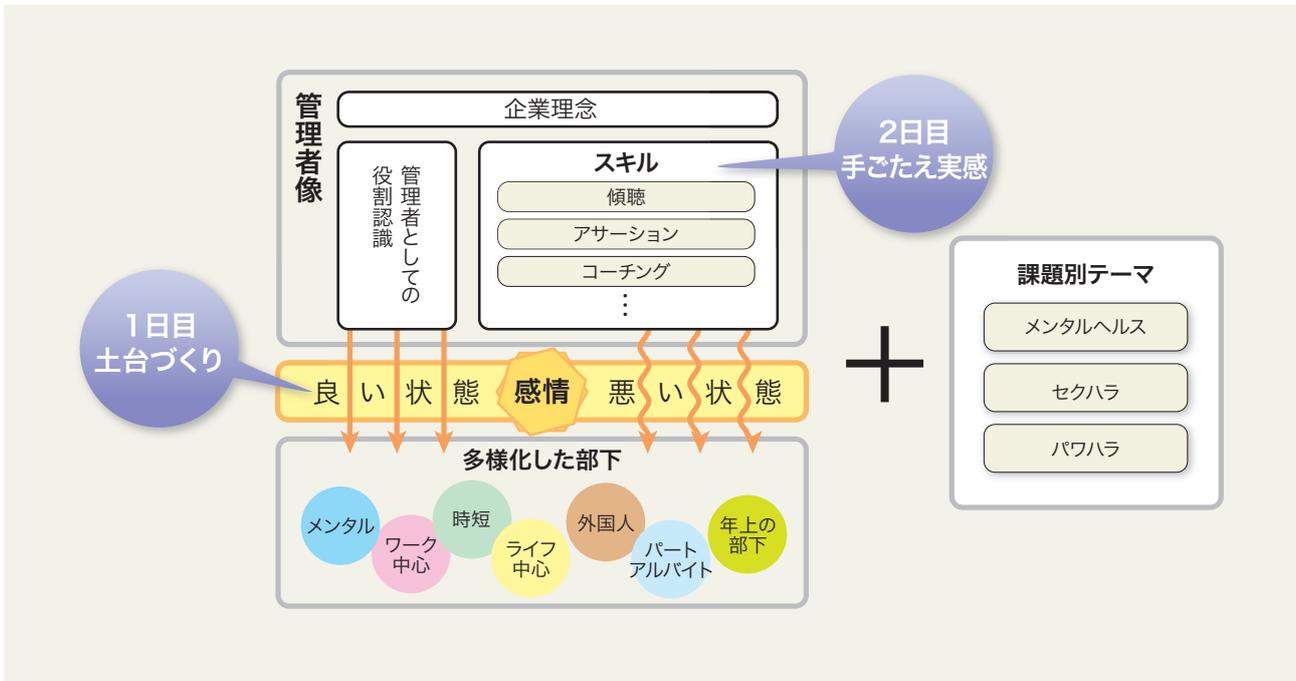
DX

スキル別

職種別

「違い」を認め、多様化する人材に適応する

多様な人材をマネジメントするための柔軟な思考と、指導スキルを身につけます。
多様性に対する管理者の安定した土台をつくるコースです。



多様性へのマインドセット

グローバル時代のマネジメントに必要な基本姿勢とコミュニケーションスキルを習得します。
部下への対応について考えることを通して、自分自身を見つめ直し多様性へのマインドセットを行います。

